

| | | |
|--------|---|-----------|
| 陳情第43号 | 受理年月日 | 平成29年7月4日 |
| 付託委員会 | 建設建築委員会 | |
| 件名 | 第二関門橋計画／下関北九州道路について | |
| 要旨 | <p>風水害対策なき各種計画は危険である。下関・彦島と小倉・西港間で検討されている第二関門橋計画に関しては、設備の老朽化は避けられないことであり、代替案を積極的に提案することは重要である。提案のとおりであれば、風水害に強い交通網の維持が確立できると考える。</p> <p>高度な橋の維持費用の確保には、有料道路による供用、あるいは、高収入を得ることができる新幹線等での収入確保が不可欠である。今回の計画の場合、都市高速ではない高速道路の設置が不可欠であり、また、鉄道との並行運用の検討もあるようだ。</p> <p>また、高速道路が開通しない場合の県や市の交通網維持費捻出不能のリスクを考え、「北九州屯倉（ミヤケ）関門ていたん税（仮称）」の新設が必要と考える。</p> <p>ついては、別紙の提案を可決していただきたい。</p> | |